

2009年 廃棄物処分場放流水及び琵琶瀬川水系の水質調査結果をお知らせします



昨年と同様に、今年も処分場の放流水と琵琶瀬川水系の四地点（図参照）の水質調査を実施いたしました。

処分場放流水の水質検査については、毎月一回行っておりますが、浜中漁協との間で設けた協定排水基準をすべてクリアしました。下図に記載ある値は、四ヶ三月までの平均値です。処分場の放流水は、非常にきれいなことがわかります。また、琵琶瀬川水系の四地点の調査については、十月十六日に実施しましたが、いずれの地点でもBODなどの値は低く、水質が良いことがわかりました。

今後も、水質の状態を把握していくとともに、環境に配慮し、未来につなぐ町づくりを進めてまいります。

調査場所	調査地点	BOD (mg/l)	SS (mg/l)	全窒素 (mg/l)	全リン (mg/l)
浜中漁協との協定排水基準	放流水	10以下	10以下	10以下	10以下
	最終処分場	0.5	1.9	0.43	0.030
琵琶瀬川水系	A地点	0.3	0.6	0.41	0.027
	B地点	1.3	5.0	0.67	0.064
	C地点	0.2	8.4	0.33	0.036
	D地点	0.5	5.7	0.39	0.046

昔と今では、湿原は、変化したと思いますか？浜中町では、七年前から、湿原の乾燥化の指標とされるハンノキ林の増減調査を実施しております。平成二十一年度の調査では、前年と比較して増加は見られなく、ハンノキ林の広がり確認できませんでした。

しかし、今後、湿原が乾燥化することも考えられます。そのような変化を把握していくためにも、ハンノキ林の継続調査を行い、湿原管理の基礎資料としていきたいと思っております。



二〇〇九年 ハンノキ林調査結果

樹木数および胸高直径の経年変化

計測年 (年)	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
樹木数 (本)	114	90	90	103	127	143	132
平均胸高直径 (mm)	32.3	34.0	35.7	33.4	27.6	27.0	27.0

※胸高直径…地表から 1.3m 地点の木の太さ。